

李成章より膠州衛候浦陽兵李九緯、食し湖  
北省襄陽府焉調査シテ新兵五千人城山海關  
至一級シテ「新僕李九緯」八月廿九日南天津出  
李三川

「グラヂリ」新僕約附、締約、内之双方浦島お屬廿五  
日李成章公宿不往、未だ未拂、或大主廟焉招宴、待  
但其定約ミ案歎、李々々々威、レ節口付近為所及  
以斯事不上考

方軍士也

天津

貳拾三年九月六日 領事竹添進一郎

新務、升上聲微

外官内侍第古ニ佛

錄事報告

美國人招店ミ事

エドキンスン・ギ

海軍機械師

チャルースヘリテール

航海師

之為麻糸般滿、或立軍械焉、重、ウカニガタリ

兵器擯運ミ事

南京軍機、或立、常、製造、火、大砲、彈丸  
之於桂、桂、江南、ハーネー、佛、装、載、一、天、津、之、轉  
運、移、或、立、ガ、サ、ル、右、之、外、多、放、之、糧、米、卸、立、運、ル、舟、  
南、京、城、桂、南、商、船、裝、載、ミ、ト、ス、ル、之、「、あ、ル、同、商、  
熟、該、找、要、ス、ル、位、之、空、既、ミ、ト、ス、ル、光、

拾寶山出兵ミ事

寡波ミ河々ニキル拉寄、山ハ台所事件ト一ノ件ノ吾党  
ガ浮葉、移シシテ攻、列強立ニ考、經道キリ、武、大  
ナリ、又三百、又八百人ミ兵、御立、寡波ヨリ操  
出、車、ミち雪リ

俄國兵船再版之奉

俄、兵解説、夷洋海、駆逐艦、幼年、船次、近松  
は、ミツ多、シテ、丹波、操、シテ、左開、ノ船、近  
看、ミタ、カサト

船、佛

船形

エウロップ

コロビセル

ステレット

コルフエラト

アスコルト

ナホカルフエラト形

セピティン

カルフエラト

セピティン

カルフエラト

セミニアドミニ

鉄製、シガウト

デューサオフエミボルグ

アリヤ

ウエストニッケ

コロビセル

オーフレチニック

コロビセル

オジル、モルダウ

船頭、奉、川志道

外務、井上馨、歴

北京内官第ニ三拂 宿  
伊勢利公使上水トキ  
清秀左岸駕立ト伊豆ノ海フエルジナドテルカ一成一  
三月新南洋船三天津一向勧身ヒ波ト右三行港  
税務所ニハ北主駕立ト各玉之度期ヲ同シテ烟台  
赴キ美事ヒテ公幹ヲ終ルト恩ニ清岱關係ト事ナ  
ラニシテ  
但ニ清率ハ少シテ取扱苦勞ト甚多く所を何極実  
坐ト伊豆カ此程セラレシハ輕ヒ看過スハキ率トモ  
立ト爲シ乃シ前於真偽トニ空少不毫ヒタリテ  
大蒙付  
此京ニ其ハタルクリー新聞ト諭訪者ガ傳達スル處ハ俄  
モヨリ馬水東ハ新主セシ新海トシム

宗廟文様シリヤジヤ様納シ傳ラ振立キ拂墨  
ヲ蓋用スル事

左二

二條五萬兩ラ賞御上事

左ニ二块又シド付渡スヘキ支家ヨリ開港タリト記載  
被取テ其金多ハ菊之其商於ラ先ニ使用御承  
事トあり凡尼前月廿日滿敷リウトルス社麥電ノ  
清浦船奉多酒ミ告ガアリシ後三月時今ニ係  
ル再告ニ件亦會合トテ上ク景又テ同レニ之極スル  
トテ内示ヒシ事移上ツ也

昭和三年九月十五日

石川吉造

六三室權少佐閣下

文字内付第三十四件

寄

奉月零ナルクリ一束報ラ閣下ニ曰ク  
天津ニサニ南馬一束付酒付スルモノ、報告ニ因レバ  
五六日水京ヨリ其鷹章ヘ起ニ上焉ラ封入ニタル鑑要  
ニ又キ新草セリ其上焉但シ清磨ノニ有ニ因レハ考庫今  
出シテ相商局御猶リ購入セモノナル代價、ノ錢販百  
辛万両ヲ此般只ルトハルトノ理得ノニ言付ケ買入タル  
甲族船二艘ニ代價トニテ急事、海毅、源造スヘシ  
若シ武、指南局ニ多充ヘ此乞有候ナクシテ御高旨ラニ  
夙至シテ清磨ノ者ヲ清空セシムシト  
此急文ヲ携拂セモハラ御多外侍郎ニテ李鳴章  
ハ別ニ多々、財産セヌ拂南局海空、拂ヨリ奉月廿日上  
海一向ケ出發セシメタリ

又曰北京ニキル主戰黨ハ祐テ日ギラ董回ニレヒミ且  
李氏ヲ匿ケントスモノシ武ガ卒タル同有ニ岳吳ハ鷹視  
玉一威ヲ矜リ李鳴章ニ後之河南人毛氏ハ移裡  
衙門ニ右坐ニシテ李邦侍郎ナリ此人ハ雲南ノマルガリ  
一汗ニ付ロエード武ニ接続シタル處アリテ不友多ノ縛セ  
レタル人ナリ李氏ガ勦辟ラ覗フ為ニ派次セラル但津  
盤出元ノ事也然ハ李氏ハ崇寧ヲ庇ヒ或ハロエード武ト密  
詔ニテ寧ラ御國ト要援ラ謀リシ故ナリ又唐景皇后ハ  
李氏ナ若承極ニ係ルモノニシテ唐素ヨリ今百六万石  
大金ヲ廢シタル被ハサル時カリ即ち慶号シハ李氏也  
對スル事ニ茲題ニシテ彼ヲシテ之ヲ拂ラハシメタル宋  
祖ニ出キリ故ニ未結局而尋ニ至、安ル哉預期シ被  
ハス

又曰左宗棠ハ大病ニ有内苦ヲ滑タリ  
又八百八十一年於天津立ス  
ト變ヒ量ガハ新慶參謀ニ被トハ為内苦之故清  
國方ト屢々往來之處ニ至ト洋人等ハラ注目  
ニシテ傍洋スル一被カド高ニ有内苦ニ為ナシテ其

光緒十三年九月十号

馬頭車品川高邑

六五生瘡勿勿

タタ

モ

リ

リ

太宰内信號給九號

錄事報告

即日二吉清正等可五百名ヲ招西向船海  
定多ニ搭載シテ再び北面へ向ヒ進航セシ  
物ノ形及シ人

太沽造船所水難之事

清江政府ハ既次造船所ヲ太沽、新寧之會  
軍艦修理之便易ヲ為ス者トテ既之者也致  
死ノ事ハ先般亦內經此舊候事也。而白  
駒レト竣工之際、突其河水噴漲シテ荷立  
十名程の者那人卒ニテ沈没シテ死ナリトウ  
子乞見候

高麗處連往回國之說

同本海臣、每年一月半、入京致候定例之  
為今年一月半、早朝、十月半、入京致  
候故人之之、及像、下之、為分俄國、  
系國之船、船入約、心、意アル、見テ、拘束  
五國ヲ、为、ス、ナ、ナ、ナ、不、申、了、名、為、有、之  
候、屬、本國、ナ、ル、以、ハ、陽、陰、天、地、、事、事、  
不、口、同、本、ノ、法、事、、不、問、人、

俄、東、公、倫、敦、、電、傳、行、報、

今、傳、傳、軍、之、歐、洲、御、使、、俄、國、政、府、ハ、近、  
軍、艦、ヲ、遣、ハ、之、高、麗、一、帶、之、近、海、則、量、  
之、高、麗、ヘ、シ、ト、水、師、提、督、レ、ツ、フ、ス、ケ、一、氏、ハ、命、令、  
シ、ル、旨、不、見、人、

再、軍、藥、載、列、人、

ミ、ウ、ト、ル、汽、船、ハ、又、リ、清、玉、政、府、之、为、許、可、之、軍、

藥、之、裝、載、來、之、由、之、系、政、事、人、

廣、東、軍、資、ヲ、募、集、之、說、

諸、俄、西、高、麗、之、軍、資、ト、テ、廣、東、地、方、  
之、於、ハ、鴉、片、烟、一、箱、付、銀、二十、兩、之、釐、金、ヲ、  
移、課、不、可、之、方、向、申、人、

右、仍、而、轉、上、仕、修、也、

明、治、十、年、正、月、日、

存、稿、

大、藏、省、議、殿、

印、章、參、議、殿、

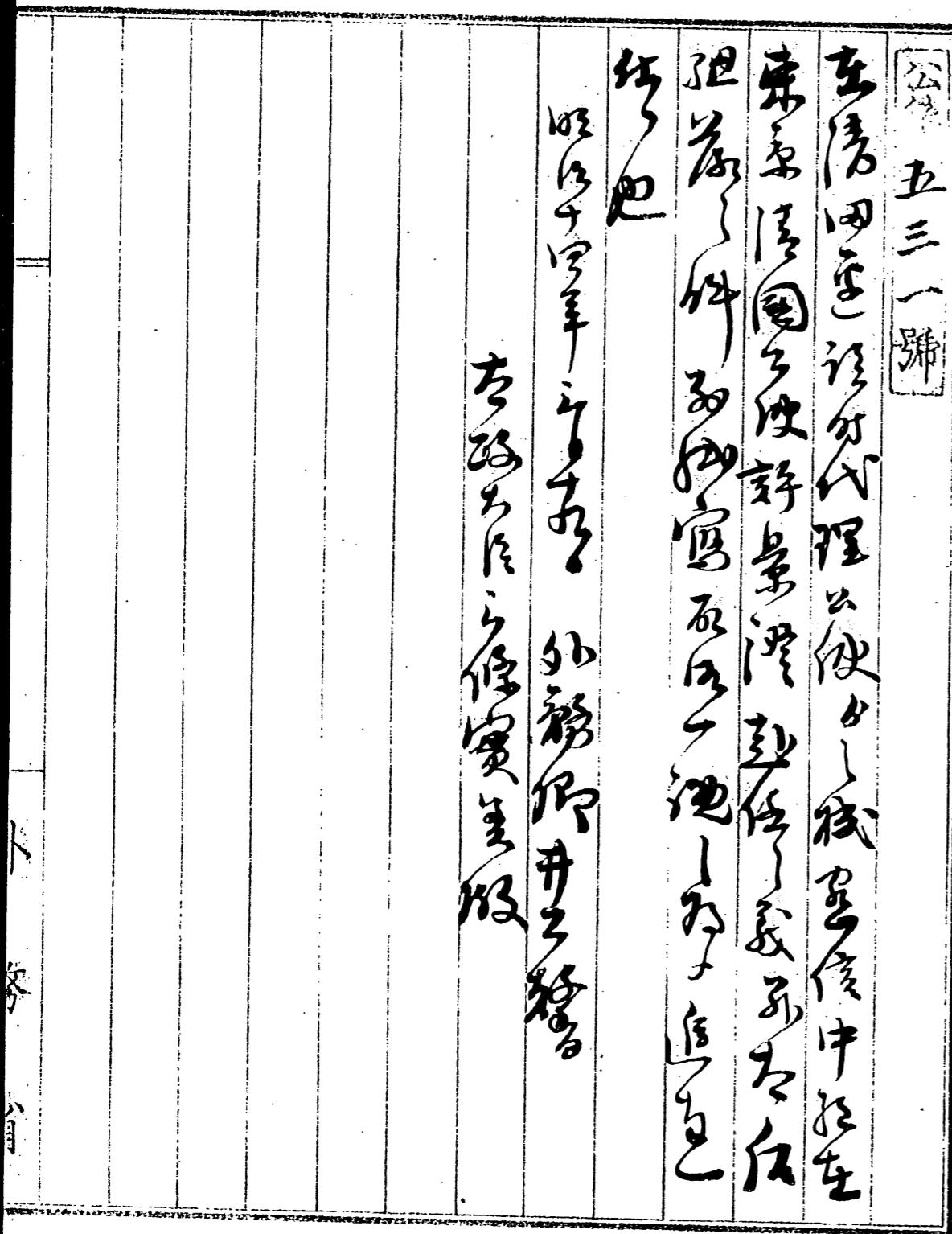
太守内信印並拾引

録事 教告

甲 鐵船往支三弓

先般清政府より甲鐵船數隻ヲ歐門へ  
渡文セシムリ此國報清より北津等モア軍  
ナント申本處又當此多滿年ノ歎聞新聞

"Compagnie de Frères et de la Méditerranée" 下ウロ  
ニ地ニ近キニイレテ於ニ支那政府渡文之甲鐵船  
送築中ニシテ又リオルトウニ佛多送船移航  
テモ大甲鐵船リハ政府為ニ營繕也セシ  
モナリ多考船卸シハ正條支那政府の運  
金ヲ付テタルトモ久考ルナ附録モ教  
告ニ裏御く渡文セントルニシテ該同ニテ右組



御靈西ノモル力ニ即カニニ画清ニ政府  
今年ニ到リ破約ニ至事アリテ萬事ハシムモノカモ  
難事在事報ニ得リ早々  
四月三日ノ右事實  
參照ニ當る事有  
在義  
大隈翁著儀殿  
伊藤翁様殿